

# 羅臼岳

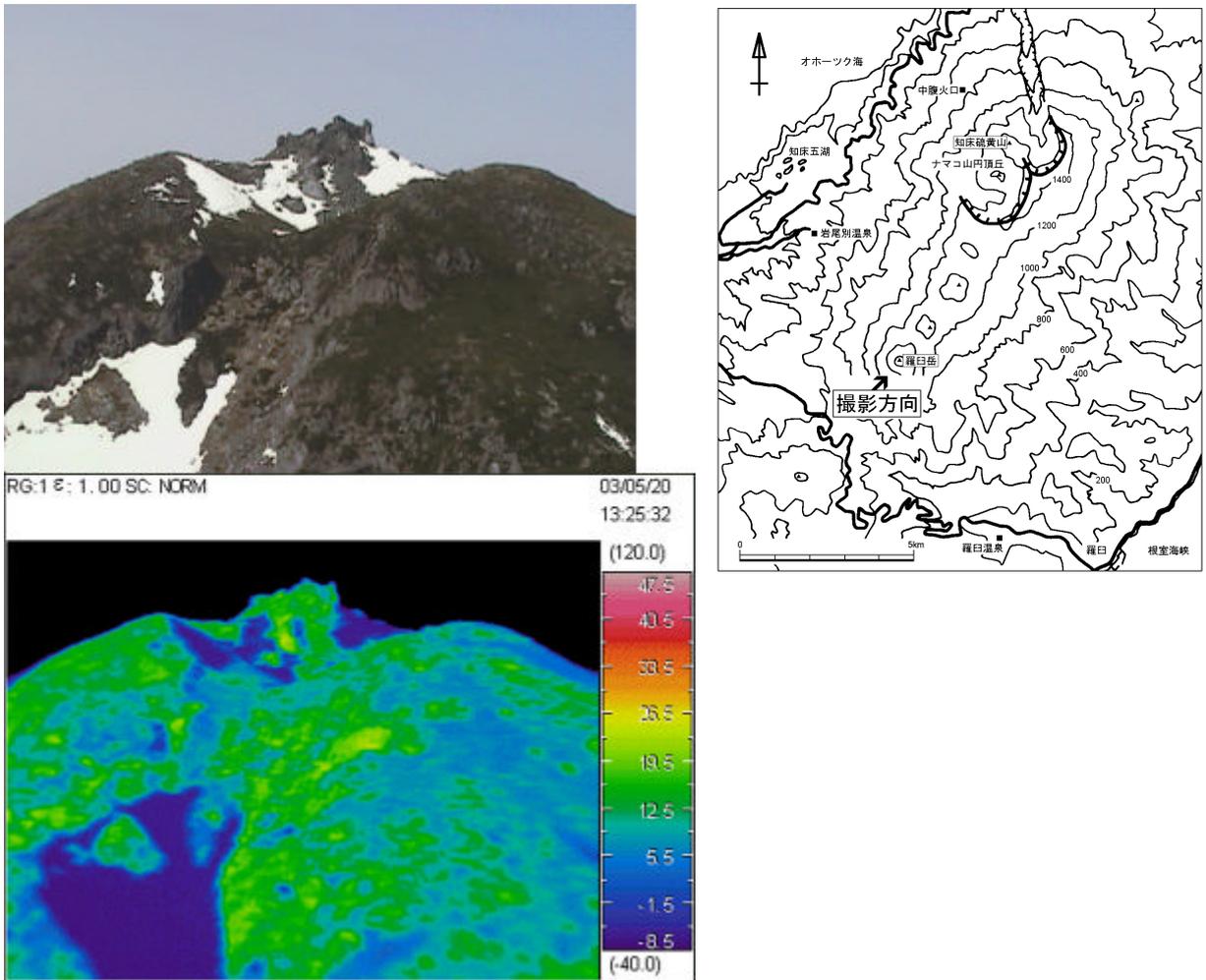
## 1 概況

上空からの観測では、噴気や地熱は認められませんでした。

## 2 上空からの観測結果

羅臼岳では地質調査により、約 2200 年前、1400 年前、および 500～700 年前の 3 時期に活発な噴火活動があったことがわかっています。過去に札幌管区気象台では羅臼岳の調査観測を実施していませんが、表面的には噴気や地熱活動は知られていません。

5 月 20 日に北海道の協力により実施した上空からの観測でも、噴気などは認められませんでした。また、赤外熱映像観測では日射の影響が大きく、詳細に地熱域を識別することはできませんでしたが、顕著な熱異常は認められませんでした。



南西側上空から見た羅臼岳山頂部の赤外熱映像  
 (2003 年 5 月 20 日 13 時 25 分、天気晴れ：北海道消防防災ヘリコプターから撮影)  
 赤外熱映像の緑色～黄色で表現されている領域は日射の影響による。